

平成29年度 学校運営方針

憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領

山口県教育の基本目標
未来を拓く たくましい
「やまぐちっ子」の育成

山口市の教育目標
やまぐちで育てる
ゆめをもち 未来を切り拓き
世界にはばたく子ども

山口市立大内小学校
～子どもたちの笑顔のために～

学校教育目標

“考える力とやさしい心で、夢に向かってがんばる子ども”

本校のめざす姿

めざす学校像

- ・ともに過ごす喜びを感じられる学校
- ・一人ひとりが必要とされる学校

めざす子ども像

- ・知・徳・体のバランスのとれた子ども
- ・自分で考えて実行できる子ども

めざす教師像

- ・夢や希望を持ち、だれからも信頼される教師
- ・伝えるべきことを的確に伝えることができる教師

子どもの現状と課題

- ① 全体として、基本的な生活習慣や学習習慣が概ね身についている。
- ② 生活面、学習面ともにできる子・できない子に二極化する傾向がある。
- ③ 叱られるかどうかが行動基準となっている傾向がある。
- ④ 自分で課題を見つけ、考えて解決していく経験が不足している。

学校経営の基本方針

(AFPYの5つの視点)

- ① PDCAサイクル：目標設定、実行、評価、改善のサイクルを回し続ける。(あきらめない気持ち)
- ② 安心・安全：相手の気持ちを思いやり、安心して過ごせる環境づくりを進める。
- ③ ルール：共通のきまりや時間を守るとともに、教科書等ものを大切にさせる。
- ④ コミュニケーション：目標達成に向けた話し合いのプロセスを重視する。
- ⑤ 達成感：失敗を恐れずにチャレンジし、試行錯誤しながら目標を達成した喜びを共有する。

重点事項

よい授業づくり

- ・全員が参加できる授業をつくる。(学習レベルに応じた課題の工夫)
- ・グループで追求する等課題探求型の授業をつくる。(主体的・対話的で深い学び)
- ・身につけるべき学習内容を学年ごとに確認する。(基礎・基本の徹底、補充的な学習等)

防災教育

(地域とともにある学校づくり)

- ・地域防災等に関する授業、研修を進める。(保護者・地域等との連携)
- ・命を守るために効果的な避難訓練を検討・実施する。(関係機関、学校支援ボランティア等との連携)
- ・地域の避難場所としての準備を進める。(地域交流センター、他校等との連携)

※ AFPY：Adventure Friendship Program in Yamaguchi

アクティビティと5つの視点からなる山口県独自の教育手法。

